

第12回 芹沢光治良文学講演会



装幀
新潮社装幀室

◇沼津市に生まれ育った作家・芹沢光治良についての講演会です。

1986年から亡くなる1993年までの、晩年の芹沢光治良の担当編集者をつとめた北村さんに、当時のエピソードなど、編集者からみた作家・光治良についてのお話をさせていただきます。

- 日 時 令和6年 11月16日(土) 13:30～(開場13:00、終了予定15:30)
- 演 題 「物言わぬ神の意志に言葉を」
——芹沢光治良氏と〈神と人間シリーズ〉の本づくりをご一緒に——
- 講 師 北村 暁子きたむら あきこさん(新潮社 元芹沢光治良担当編集者)
- 会 場 沼津市立図書館 4階視聴覚ホール(沼津市三枚橋町9-1)
- 定 員 180名(入場無料・定員になり次第メ切)
- 申込方法 令和6年9月10日(火)9:00より電話または電子メールで
- 申 込 先 芹沢光治良記念館 電話：055-932-0255 Eメール：kojiro@city.numazu.lg.jp
受付時間 9:00～17:00(毎週月曜日、祝日の翌日を除く)
- 主 催 沼津市教育委員会(事務局文化振興課 沼津市芹沢光治良記念館)



■講師略歴

1961年東京生まれ。青山学院女子短期大学卒業後、81年に新潮社に入社。出版部に配属され編集助手、庶務の後、84年から単行本編集に携わる。

86年から芹沢光治良氏の担当編集者となり、書下ろし小説『神の微笑』から、神と人間のシリーズとして93年まで毎年刊行された8冊の本づくりを担当。また、作品集『芹沢光治良文学館』(全12巻)『人間の運命』『神と人間』の愛蔵版を担当。

1999年「小説新潮」編集部、2003年新潮文庫編集部に異動後、2009年に出版部に戻り、2021年の定年後も嘱託として新潮社に勤務。